

昭和一九・三・二七 一 二〇・一・三一

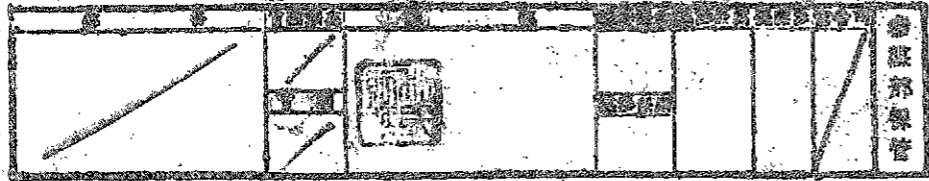
第三十二軍陣中日誌 (案)

32A 参謀部

原本史料

防衛研究所戦史室





軍事極秘

昭和十九年

陣中日誌要集

沖繩 40

2720 C-30

陸

軍

編成部

三月五日

一 球部隊編成完結又

陸軍

三月五日

二十時三十分軍司令官參謀長着任

三月五日

一 球部隊編成完結又

三月五日

二十時三十分軍司令官參謀長着任

三月五日

二十時三十分軍司令官參謀長着任

檢査官

二十六時三十分編成擔任官ノ畢北校檢査

井中

三月十九日

一十時左記、高福岡雁、巢出發、運用機三三

(水) 目的地那高朝、向?

左記

軍司令官 參謀長 三宅參謀

坂口副官 ~~井上~~

二十一時輸送部隊編成(本部 ~~中隊~~)完結

輸送指揮官 井上大尉

輸送副官 鈴木大尉

~~中隊~~ 總指揮官 氏指

~~總指揮官~~

陸軍

三月廿日

一十時左記、高福岡雁、巢出發、運用機三三

(水) 目的地那高朝、向?

左記

高野高級副官 釘宮參謀

松原大尉 村上技手

~~井上~~

作年甲 二十時球作命甲第一號三依り軍轄下三三

第一号 (別紙第一)

第二号 二十三時球作命甲第二號三依り第一五兵站

警備隊八軍轄下三三

同時三三

與之 (別紙第二)

四十九時半分部隊(船舶輸送)福岡出發

井上大尉、指揮三三、津見島、向?

五甲 司令官南部中隊、高島八重、別島、巡視

米津刺官 隨行

木下時中 櫻木下 於三月廿五日 會同 參謀部 會議

櫻木下 參謀部 會議 出席

三月廿一日 十八時ヨリ 海軍部隊ヨリ 懇話會 中絶 本テ

(金) 櫻木下 參謀部 會議 出席

晴 幕僚 出席

輸送部隊 二七三 輸送部隊ハ 鹿見島 取着 第七高等學

隊 校 二 舍 留

陸軍

同日 一 軍 八 折 命 如ク 本日 零 時 ヲ 期ニ 統帥 ヲ 發 動

晴

同時ニ 第五 兵 站 故 意 備 隊 ニシテ 特 設 故 意 備

隊 第 三 百 十 一 中 隊 ヲ 派 ヲ 指 揮シ 所 在 海 軍 部 隊

ト 協 同ニ 南 大 東 島 防 衛ニ 関シ 任 務 ヲ 附 與ス

統帥 發 動ニ 方ニ 御 機 抄 並 將 領

御 機 抄 並 將 領

三 大 將 官 懇 話 會 幕 僚 出 席

四 大 將 官 懇 話 會 幕 僚 出 席

五 貨 物 船 南 九 地 大 東 島 防 衛 任 務

二 閣 員 件

六 輸 送 部 隊 ハ 引 續キ 第 七 高 等 學 校 ニ 舍 留

隊 件

四月一日 一三三號司令官中成海軍陸軍部隊初

日 度巡視

雨

幕僚、軍醫部長、經理部長、隨行又

金斗

三司令部、佐官、那霸市警察、試驗場、

兵、定、以、將、校、官、令、動、員、中、日、事、務、員

三司令部、佐官、通報、受領、又

一、甲子丸、三、池丸、鎮西丸、一、日、九、三、三、九、四、日

一、九、日、那、霸、入、港、豫、定

~~三司令部、佐官、通報、受領、又~~

~~一、九、日、那、霸、入、港、豫、定~~

輸送部隊、四、引、續、中、第、七、高、等、學、校、二、舍、急、急、又

件

陸軍

四月三日 一司令官、地方、側、方、有、格、付、錄、二、業、會、持、行

一、九、日、那、霸、入、港、豫、定、兼、在、港、村

雨

十、運、送、書、長

~~幕僚、機、械、依、一、那、霸、飛、行、場、長~~

三、第、八、五、兵、站、警、備、隊、主、力、ヲ、以、テ、南、大、東、島

北、大、東、島、及、沖、大、東、島、(三、島)、ノ、防、衛、ニ、任、セ、ル

(一、班、作、命、甲、第、三、號、別、紙)

四月四日 一、鹿、見、島、海、軍、事、務、所、官、左、記、通、報、受、領、又

一、球、部、隊、輸、送、船、開、航、丸、一、五、日、鹿、見、島

雨

出、帆、那、霸、高、向、

又、井、上、大、尉、以、下、一、四、八、名、十

三月三日

雨木

一、~~...~~會議、急ぐ

二、~~...~~特取、出候不

三、~~...~~河野、直計、少佐

四、~~...~~那覇飛行場着

五、~~...~~...

六、

七、~~...~~...

八、~~...~~...

三月六日

曇木

一、~~...~~...

二、~~...~~...

三、~~...~~...

四、~~...~~...

五、~~...~~...

六、~~...~~...

七、~~...~~...

八、~~...~~...

九、~~...~~...

十、~~...~~...

桂林逐川ハ快晴トナリツツアリ

三月七日

一、明日(八日)約一時間軍司令官市内防空訓練視察又坂中副官陸行又

(入金)

一、本會後將校會同實施防空訓練
三十五時軍司令官參謀長首里市内防空訓練視察又

特別報告了

陸軍

陸軍

件

1. 時刻 三言 (概不及食後トハ) ヨリ三十分
 2. 参加者 將校全員
 3. 報告者 佐佐木及副官
副官各課 三原 高松 副官
陸軍部長 陸軍副部長 兵器部長
獸醫部長 陸軍部長
 4. 報告者 佐佐木
- 各主任者ニ於テ取纏メ明日ニ在リテハ
現在迄迄官放セシ事項九日以降ニ在リテハ

陸軍

其進捗状況及爾後實施セテ之ル事項
ヲ報告スルトス

四月八日

一、五時約一時間軍司令官市内防空訓練視

(土)

陸軍

三十五時軍司令官參謀長首里市内防空訓練視察又

九

一、本會後將校會同實施防空訓練
三十五時軍司令官參謀長首里市内防空訓練視察又

2. 米本津注艦隊司令部へ冒夜攻撃ノ島ヲ攻撃等々

ハ七日迄モ未ダ

艦隊

四月一日

早島村ヲ襲撃シ射撃行ス

(天)

早島村ヲ襲撃シ射撃行ス

四月一日

本空軍第六カハ四〇〇機以上三三三機以上カハ二八〇機内外

2. 敵空軍五下三三三機佛印方面ヲ襲撃シテアリ

佛印支四七五機 占領ニ回 三機

計三十三回 一六一機ナリ

陸軍

3. 柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

南陽河南省ニ建設口ニカレ思故梁山ハ

作戦準備ニ専念ス

四月十日

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

(水)

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

四月十日

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

柳州新城飛行場ハ大擴張ヲ企圖シアリ

人員機件共異然し

冒書

○は○の
台湾島の右記情報を伝達す

(主)

1. 陽浦丸 一八二五

晴

2. 北緯二六度八分車経三一五度五十分着望

鏡のこぼれを發見し人確力甲

機初部

3. 参謀本部の左記情報を伝達す

隊士更替

4. 次官以降三三度三三島に有力な機初部隊出現

かきまの附近に對し上陸の企圖に於てト利漸又

2. 第一群 一三〇島一八二度四六分大型航母二

追跡 一六度及緯力一八節

3. 第二群 第一群 四〇度一〇分大型航母三 其他七

追跡也

4. 第三群 一〇七度三〇分六六度一〇分大型航母二 其他四

陸軍

追跡 二九度及緯力二〇節

5. 第四群 一〇七度三〇分六六度一〇分大型航母二 其他五

追跡 二七度及緯力一八節

右ハパキオ未だ機初部隊の一部を獲りしル也

主力ハ別個ニモト観望セラル

敵海と機

3. 防衛總司令部の右記情報を受領す

初部隊

4. 南方海域敵海上機初部隊の受領す

陽動

5. 敵海上機初部隊の依然南方方面に於て

作戦の進捗に於てト判断す

四軍の要塞建築中隊に於て展開の命を(別紙)

五梅田軍曹西軍常置員トシテ本發す

冒書

一. 参謀部勤務の赤穂任長ハ小隊任長ト交替す

(目)

二. 参謀部勤務の赤穂任長ハ小隊任長ト交替す

晴

3. 近時千島方面に敵の空襲が著しくあり

機銃掃射あり

敵艦の千島海軍部隊が左記連絡の支隊に

島攻撃件 1. 千島島に18日00時19分敵艦が作戦の支隊に

2. 兵員住宅が被害を蒙り調査中

1. 千島島海軍部隊が左記連絡の支隊に

(水)

晴

千島島に左記通報の支隊に

1. 18日00時15分敵艦二隻千島西方三海上

約四〇分砲撃あり

2. 建築損害約一〇〇圓人員其他異状なし

陸軍

千島島海軍部隊が左記連絡の支隊に

1. 米軍海軍部隊が左記連絡の支隊に

2. 第八師長李長榮第八師二四二中隊田

福建二連結作戦計画中

五. 敵艦司令部左記連絡の支隊に

1. 南東方面に於て敵機動部隊策動開始の徴あり

2. 三月三日米B24型主力機が中部太平洋

方面爆撃を遂行し一方艦隊も本艦を

加えり

3. 敵八天候不良夜間は何れも八天候を来艦あり

4. 支那方面に於て一部に悪空軍の敵の支那

軍の進出を監視し判断あり

南の進出を監視し判断あり

四月五日 一 和議を為すに際し、後任は、任官を命ずる事なき

(木) ~~四月五日~~

晴 二 西郷軍の、左記を指揮連絡の受領ス

水牛島地 一 西郷軍の、左記を指揮連絡の受領ス 二 三、五日、北千島

敵機来襲 二 高友二、五、一、三、五、五

二関元件 三 空襲報告を、報告解除の、五、五

四 空襲報告を、報告解除の、五、五

三 空襲報告を、報告解除の、五、五

教育 監督教官、助教、七、七、七

一 中東軍、由朝鮮、駐屯地、後、教育官、花井、野村、藤田

四月五日 (金) 一 中東軍、由朝鮮、駐屯地、後、教育官、花井、野村、藤田

二 四月五日、和議を為すに際し、後任は、任官を命ずる事なき

晴 一 和議を為すに際し、後任は、任官を命ずる事なき

陸軍

飛行機不着件 二 空襲報告を、報告解除の、五、五

一 和議を為すに際し、後任は、任官を命ずる事なき

二 西郷軍の、左記を指揮連絡の受領ス

三 空襲報告を、報告解除の、五、五

四月五日 一 和議を為すに際し、後任は、任官を命ずる事なき

二 西郷軍の、左記を指揮連絡の受領ス

三 空襲報告を、報告解除の、五、五

四 空襲報告を、報告解除の、五、五

五 空襲報告を、報告解除の、五、五

六 空襲報告を、報告解除の、五、五

七 空襲報告を、報告解除の、五、五

八 空襲報告を、報告解除の、五、五

九 空襲報告を、報告解除の、五、五

十 空襲報告を、報告解除の、五、五

本報中書第2 三頁志気旺盛ナリ

大東島飛遣部隊(陸軍兵乗船)敵港

胃平胃

一、夜三十分

(月)

二、大東島飛遣部隊

15日

三、大東島飛遣部隊(陸軍兵乗船)敵港

夜三十分

大東島飛遣

四、大東島飛遣部隊(陸軍兵乗船)敵港

船団遭難

五、敵艦等ノ各々一隻沈没ス

件

六、沖繩ヨリ護衛艇ニ急派テ護衛ニ任ゼシム

七、敵情及ビニ是故出ニ関シテハ不明ナリ

八、沖大東島飛遣部隊ハ南大東島ニ待機ス

九、海軍防衛隊ハ東大東島ニ待機ス

十、陸軍部隊ハ三十一日到着セリ

陸軍

三、大東島飛遣部隊ノ左記情報ヲ受領ス

一、桂林地区天候不良ノ為メ敵ハ仰仰方面ニ

出陣ス

二、成都ヨリ南鄭安康梁山方面ニ討ニ輸送

機、往復運送スルニ見レニ該方面ニ討

スル出陣ノ心算ナリ

三、新成柳州恩施等處間航法施設ヲ計

畫ニ事ナリ

四、軍部隊ハ十四日五山建瓯進及清

走路ヲ爆砕セリ

三月三日

一、福州神社臨時大祭ニ参加ス

(天)

二、奉天駐在員ハ陽春嶺ヲ行ク

晴

三、三ノ口ノ板巻ヲ講義ナリ

208/5

敵情見

四日午後
 一 軍司令官久衣波港名護警備隊
 二 南大東島通信所ヨリ左記通報ヲ受領ス
 1. 南大東島無線合隊 予者一七ヨリ本島者者
 2. 北大東島無線合隊 假令隊假令隊完了ス
 3. 南大東島島陸作業困難無線器材
 三 台湾軍ヨリ左記情報ヲ受領ス
 1. 首魁壽山西方ヨリ敵情ヲ探知ス

陸軍

1735

三 橋岡中佐率中隊大東島射撃隊
 四 大東島海軍防備隊
 五 大東島海軍防備隊
 六 大東島海軍防備隊
 七 大東島海軍防備隊
 八 大東島海軍防備隊
 九 大東島海軍防備隊
 十 大東島海軍防備隊
 十一 大東島海軍防備隊
 十二 大東島海軍防備隊
 十三 大東島海軍防備隊
 十四 大東島海軍防備隊
 十五 大東島海軍防備隊
 十六 大東島海軍防備隊
 十七 大東島海軍防備隊
 十八 大東島海軍防備隊
 十九 大東島海軍防備隊
 二十 大東島海軍防備隊

16.5

大東島海軍防備隊

一 大東島海軍防備隊
 二 大東島海軍防備隊
 三 大東島海軍防備隊
 四 大東島海軍防備隊
 五 大東島海軍防備隊
 六 大東島海軍防備隊
 七 大東島海軍防備隊
 八 大東島海軍防備隊
 九 大東島海軍防備隊
 十 大東島海軍防備隊
 十一 大東島海軍防備隊
 十二 大東島海軍防備隊
 十三 大東島海軍防備隊
 十四 大東島海軍防備隊
 十五 大東島海軍防備隊
 十六 大東島海軍防備隊
 十七 大東島海軍防備隊
 十八 大東島海軍防備隊
 十九 大東島海軍防備隊
 二十 大東島海軍防備隊

19.10

遭難ニ	人作射洋備間(度水丸)三曾ヨ一三、五、敵潜
遭難ニ	ノ為遭難セルル如シ
遭難ニ	2. 遭難者 輸送指揮官横田中佐 副官
遭難ニ	柴田中尉(印) 並計中尉下士官四兵一林一
遭難ニ	3. 遭難物件 金櫃一機生事書類
遭難ニ	4. 遭難者 山本中尉 下士官二兵一三
遭難ニ	5. 遭難物件 野砲一彈藥大筒由射機一
遭難ニ	彈藥中尉
遭難ニ	6. 北大東島部隊ハ二十四日無事ヒ陸ス
遭難ニ	7. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ

陸軍

16.10

遭難ニ	9. 北大東島貨物ハ揚陸セル風波高キ為メ
遭難ニ	意如ク進捗セズ
遭難ニ	10. 北大東島部隊ハ二十四日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	11. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	12. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	13. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	14. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	15. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	16. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	17. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	18. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	19. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ
遭難ニ	20. 北大東島部隊ハ二十七日自來航ニ乗リ本港ニ定テ

